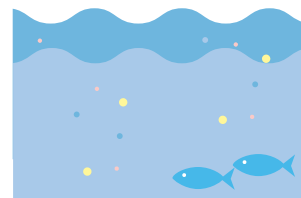


## 日本バイオプラスチック協会に入会しました

循環型経済、サステナブルへの関心が世界的に高まる中、プラスチックによる海洋汚染が大きくクローズアップされています。これらの問題の解決に大きな役割を果たすと期待されているのが、バイオプラスチックと呼ばれる生分解性プラスチックやバイオマスプラスチックです。

BOKENは、協会への入会によって、バイオプラスチック全般に関する情報収集、ISOやJISの標準化への参画を通じて、皆様に有益な情報を発信するとともに、弊機構での評価業務を推進いたします。



### 日本バイオプラスチック協会とは

日本バイオプラスチック協会は、循環型社会の実現に重要な役割を果たす新素材であるバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）の普及促進と試験・評価制度の確立を目的に、1989年に設立された民間団体です。

主な活動としては、識別表示制度の運営、国際規格ISOへの対応、JIS原案の作成、バイオプラジャーナル誌の発行、展示会への出展、協会会員への海外情報の提供、行政への提言・協力等を行っています。

身近な例では、2020年7月よりレジ袋が有料化されましたが、大手コンビニエンスストアのレジ袋はバイオマス素材が30%配合されており、バイオマスプラ・シンボルマークが記載されています。また、生分解性や安全性が担保されたプラスチック製品については、グリーンプラ・シンボルマークが記載されています。これらのマークの認証は、日本バイオプラスチック協会が行っています。



**生分解性試験（土壌）につきましては、  
BOKENでも受託しておりますので、是非ご利用ください。**

詳しくはBOKENトピック：No. 244 生分解性製品検査ラベルについてを参照ください。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

**大阪認証・分析センター**  
(担当：木村)

所在地  
〒552-0021  
大阪市港区築港1丁目6番24号  
TEL 06-6577-0031/FAX: 06-6577-0033